

財務・非財務ハイライト

INPUT

2019年3月末時点

資産合計

52,403 億円

資本合計

17,286 億円

有利子負債

6,651 億円

従業員数

80,744 名

特許保有件数

23,201 件

OUTPUT

(2018年度比)

研究開発費

1,468 億円 ▼ 3.5% DOWN

設備投資額

1,615 億円 ▲ 9.6% UP

エネルギー投入量^{※1}

14,671 TJ ▼ 0.4% DOWN

海外従業員数

30,501 名 ▲ 5.6% UP

受注高

41,686 億円 ▲ 8.2% UP

売上収益

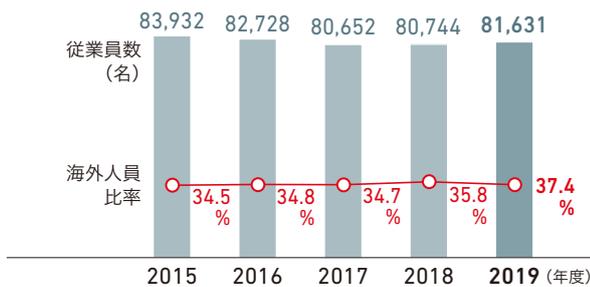
40,413 億円 ▼ 0.9% DOWN

事業利益

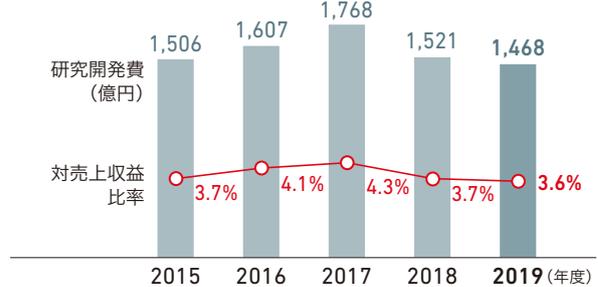
△295 億円 ▼ 2,300億円 DOWN

三菱重工グループは2018年度より国際会計基準(IFRS)を適用しています。このため、2017年度の財務数値についても、IFRSに準拠して表示しています。

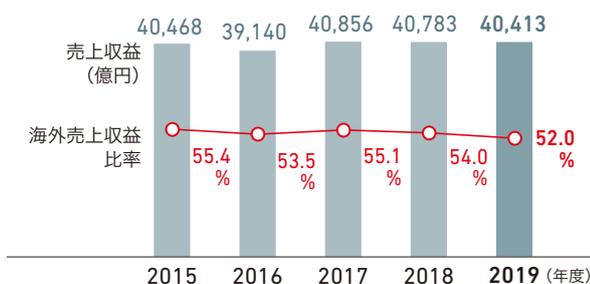
従業員数/海外人員比率



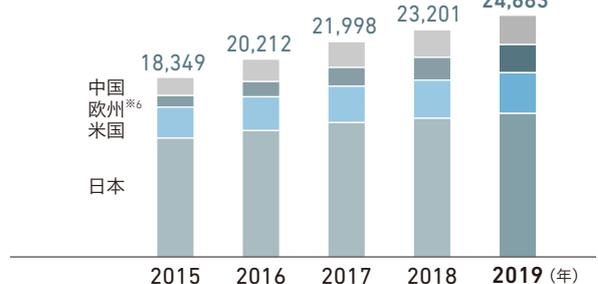
研究開発費/対売上収益比率^{※4}



売上収益/海外売上収益比率^{※4}



特許保有件数^{※5}



※1 三菱重工業(株)およびグループ会社163社を含む。

※2 各製品の特性に応じてベースライン(基準年・比較対象)を設定し、当該年度の稼働・売上台数等に応じたCO₂削減貢献量を算出。

※3 三菱重工業(株)および三菱日立パワーシステムズ(株)(2020年9月から三菱パワーに社名変更)の長崎、高砂、横浜工場。

※4 売上収益に関しては、2016年度までの数値は売上高(日本基準)。

※5 三菱重工業(株)および主要連結子会社の数値。

※6 欧州広域特許の数値。

※7 三菱重工業(株)単体。ただし、2017年度以降はグループ会社23社を含む。

OUTCOME

EBITDA

1,151 億円 ▼ 63.1% DOWN

EBITDA マージン

2.8% ▼ 4.8pt DOWN

温室効果ガス(CO₂)排出量^{※1}

711 千トン ▼ 10.5% DOWN

親会社の所有者に帰属する当期利益

871 億円 ▼ 21.0% DOWN

フリー・キャッシュ・フロー

2,129 億円 ▼ 17.6% DOWN

ROE

6.6% ▼ 1.3pt DOWN

配当金支払額(2019年度分)

504 億円 ▲ 15.4% UP

製品使用によるCO₂削減貢献量^{※2}

61,438 千トン ▼ 6.0% DOWN

2020年3月末時点

資産合計

(2018年度比)

49,856 億円 ▼ 4.9% DOWN

資本合計

12,900 億円 ▼ 25.3% DOWN

有利子負債

5,982 億円 ▼ 10.0% DOWN

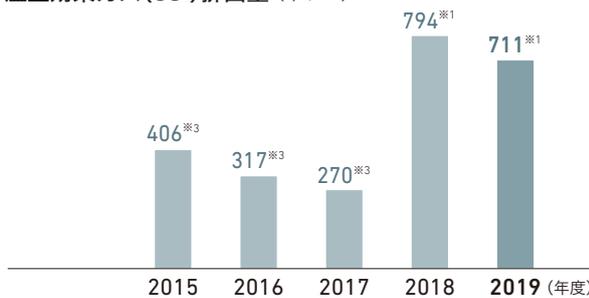
従業員数

81,631 名 ▲ 1.0% UP

特許保有件数

24,683 件 ▲ 6.4% UP

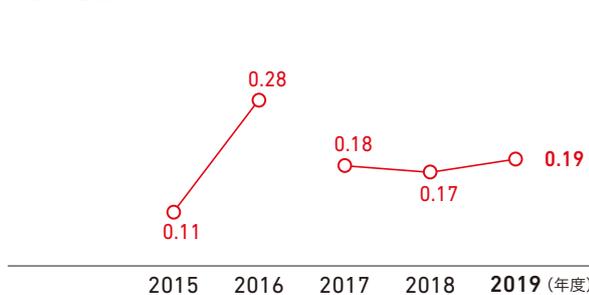
温室効果ガス(CO₂)排出量(千トン)



親会社の所有者に帰属する当期利益(億円)



労働災害度数率^{※7}



1株当たり配当金/配当性向

